

2016年9月期 第3四半期

決算説明会



2016年8月4日（木）
株式会社 システムソフト




システムソフトの基盤

福岡発祥から全国を目指す

システムソフトは今から37年前、福岡の地にうまれました。日本におけるパーソナルコンピュータの普及開始とともに成長し、ゲームで、Mac用ソフトで、電子辞書で日本一を達成し、いまシステムソリューション分野で全国を目指しています。

《経営理念》

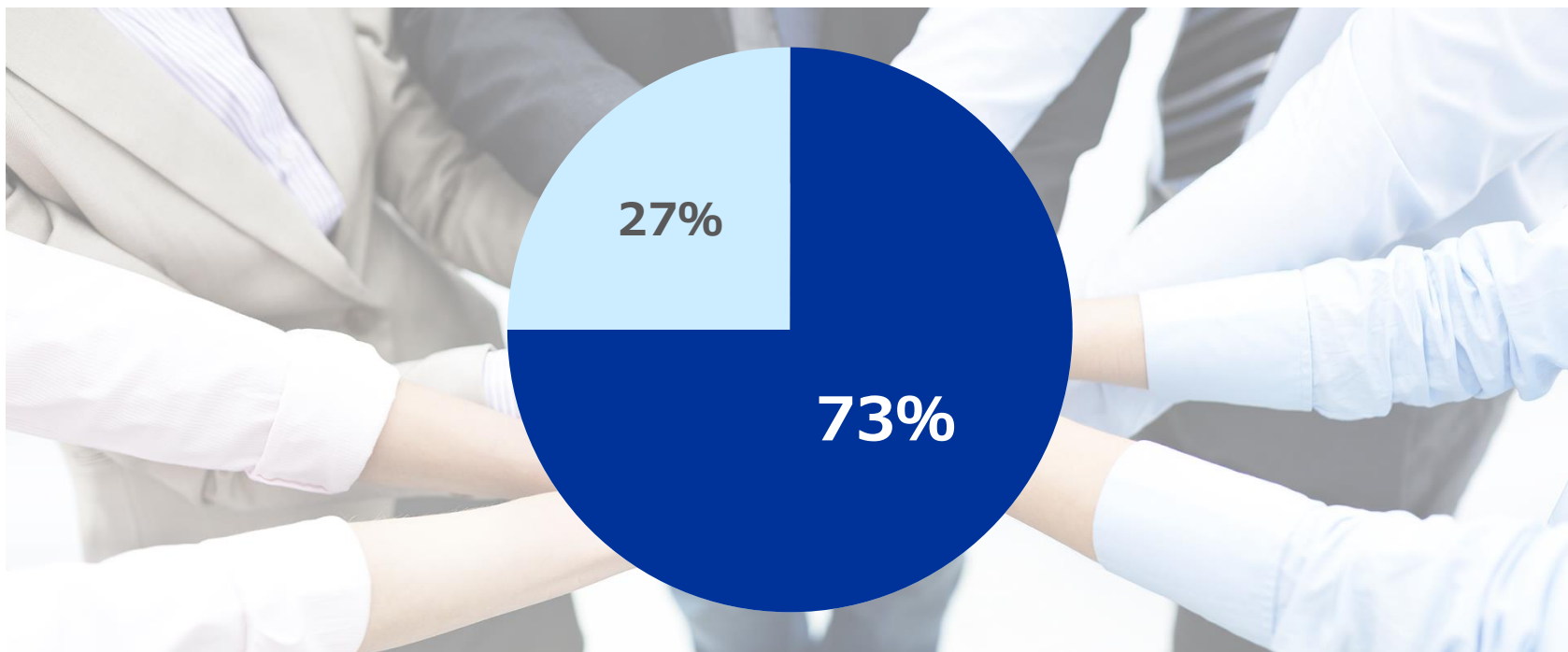
当社は、優れたIT技術により、
お客様の問題解決に真摯に取り組み
お客様、そして社会に必要とされる
会社として貢献いたします。



2014年業務拡大にあわせ
本社を東京都千代田区に移転

顧客の信頼

多くのお客様に長い期間にわたってお取引をいただいています。お客様の状況にあわせた適切な提案と、関係の構築、何よりも日々の業務遂行により、お客様の信頼を得ていると自負しています。



お取引開始から**10年以上のお客様の割合73%**

時代に合わせた変化

当社のスタートはパーソナルコンピュータ用ソフトウェアの開発・販売事業を行ってまいりました。技術の進歩、環境の変化にあわせて、ゲーム、Mac、システム開発など、形を変えながら、お客様が、社会が求めている商品、提案、技術を提供しています。

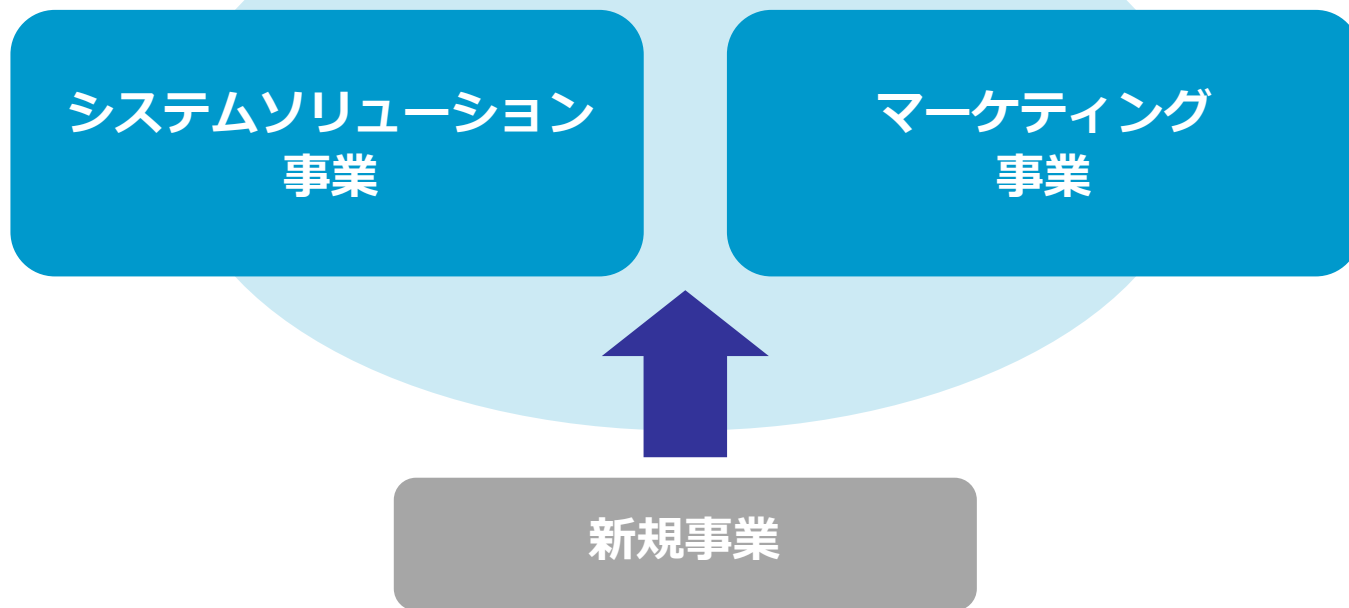


- 1979年 設立
- 1983年 ゲーム「ロードランナー」
- 1987年 Mac関連ソフト販売「Adobe Photoshop」など
- 1990年 WIDE Internet
- 1996年 株式会社公開
- 2000年 モバイル配信「プロ野球速報」
- 2001年 システム開発事業拡大
- 2005年 不動産システム開発事業開始
- 2012年 WEBソリューション拡大
- 2015年 東証二部へ市場変更
- 2016年 Home IoT事業開始（株式会社S2i）

二つの事業分野

現在システムソフトは「システムソリューション事業」「マーケティング事業」の二つを中心に事業を展開しています。二つの事業は連携し、お客様の問題解決を図っています。

**システム開発の中で新たなニーズが発生したり、
WEBマーケティングからシステム開発の依頼が発生します**





システムソリューション事業

システムソリューション事業

WEB+DBの構造を中心に、お客様の問題解決に適切なシステム開発を行っています。当社はコンサルティングから運用までを一貫してご提供することができるのが一つの特徴です。

- お客様のコスト意識は高いものの、長期の開発・運用を中心に堅実な事業展開を行っている。
- 今期については、不動産、生損保、通信など各分野で新規案件、特に不動産での大型案件開発を受注した。
- 大型案件は来期にわたり開発が継続し、その後関連システムの開発も視野に入っている。



マーケティング事業

マーケティング事業

WEB（PC,モバイルなど）を利用した集客、ビジネス創出などのコンサルティングおよびその実装を行います。本格的なシステム開発が発生する場合があります。

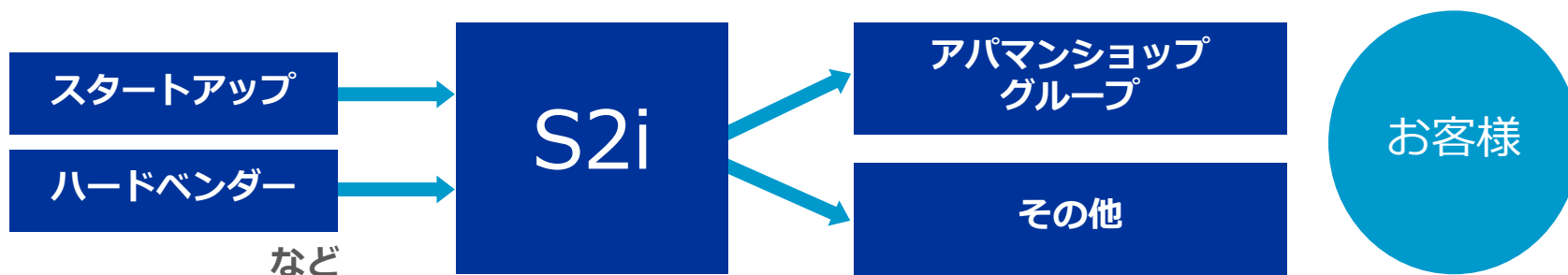
- WEBを利用したマーケティング（集客、製品訴求など）に対して、多様な提案とその実装を実施している。その一つの柱である検索エンジン最適化においては、検索エンジンの評価ルールが変わるなど変化が激しく、常に研究を行っている。
- 今期についてはお客様の慎重姿勢が特に顕著であり、売上が伸び悩んでいる。一方で、提案から派生する実装については、拡大しており、この傾向は来期も継続すると見込んでいる。



新規事業

Home IoT事業

Home IoT事業への参入を発表し、5月にさくらインターネット株式会社との合併会社 [S 2 i] を設立しました。現在は商品発表にむけて開発をすすめています。



会社名	株式会社S2i (エス・ツー・アイ)		
所在地	東京都千代田区紀尾井町4番1号 (システムソフト内)	株主構成	システムソフト 1,050株 (52.5%) さくらインターネット 950株 (47.5%)
資本金	20,000,000円	決算期	9月
役員	代表取締役社長 大澤 梢 (株式会社アパマンショップホールディングス) 取締役 吉尾 春樹 (株式会社システムソフト) 取締役 松本 将司 (さくらインターネット株式会社) 監査役 平山 美智子 (株式会社システムソフト監査役)		



決算状況

第3四半期決算

第3四半期決算（前年対比）は下記の通りです。

（単位：百万円）

	実績	前年	増減
売上高	2,459	2,121	338
売上原価	1,664	1,425	239
売上総利益	795	695	99
販売費及び一般管理費	570	565	5
営業利益	224	130	93
営業外収益	1	3	△2
営業外費用	39	28	10
経常利益	186	105	81
特別利益	－	1	△1
特別損失	0	－	0
税引前四半期純利益	186	106	80
法人税等	49	34	14
四半期純利益	137	71	65

通期見通し

第3四半期決算を踏まえ、計画通りを見込んでおります。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通期見通し	3,535	436	379	315
前年実績	3,060	404	370	309

通期見通し

■業績の推移

(単位:百万円)

	2013/9期	2014/9期	2015/9期	2016/9期 (見通し)
売上高	2,789	3,027	3,060	3,535
システムソリューション事業	1,320	1,472	1,730	2,282
マーケティング事業	1,468	1,555	1,330	1,253
売上総利益	1,102	1,255	1,135	1,222
営業利益	420	491	404	436
経常利益	413	482	370	379
当期純利益	322	508	309	315

通期見通し

■セグメント別売上高の推移

(単位:百万円)

	2013/9期	2014/9期	2015/9期	2016/9期 (見通し)
システムソリューション事業	1,320	1,472	1,730	2,282
金融関連	125	174	153	164
情報通信	238	219	255	240
不動産	522	607	814	1,241
サービスその他	433	470	506	636
マーケティング事業	1,468	1,555	1,330	1,253
売上高合計	2,789	3,027	3,060	3,535



経営指標など

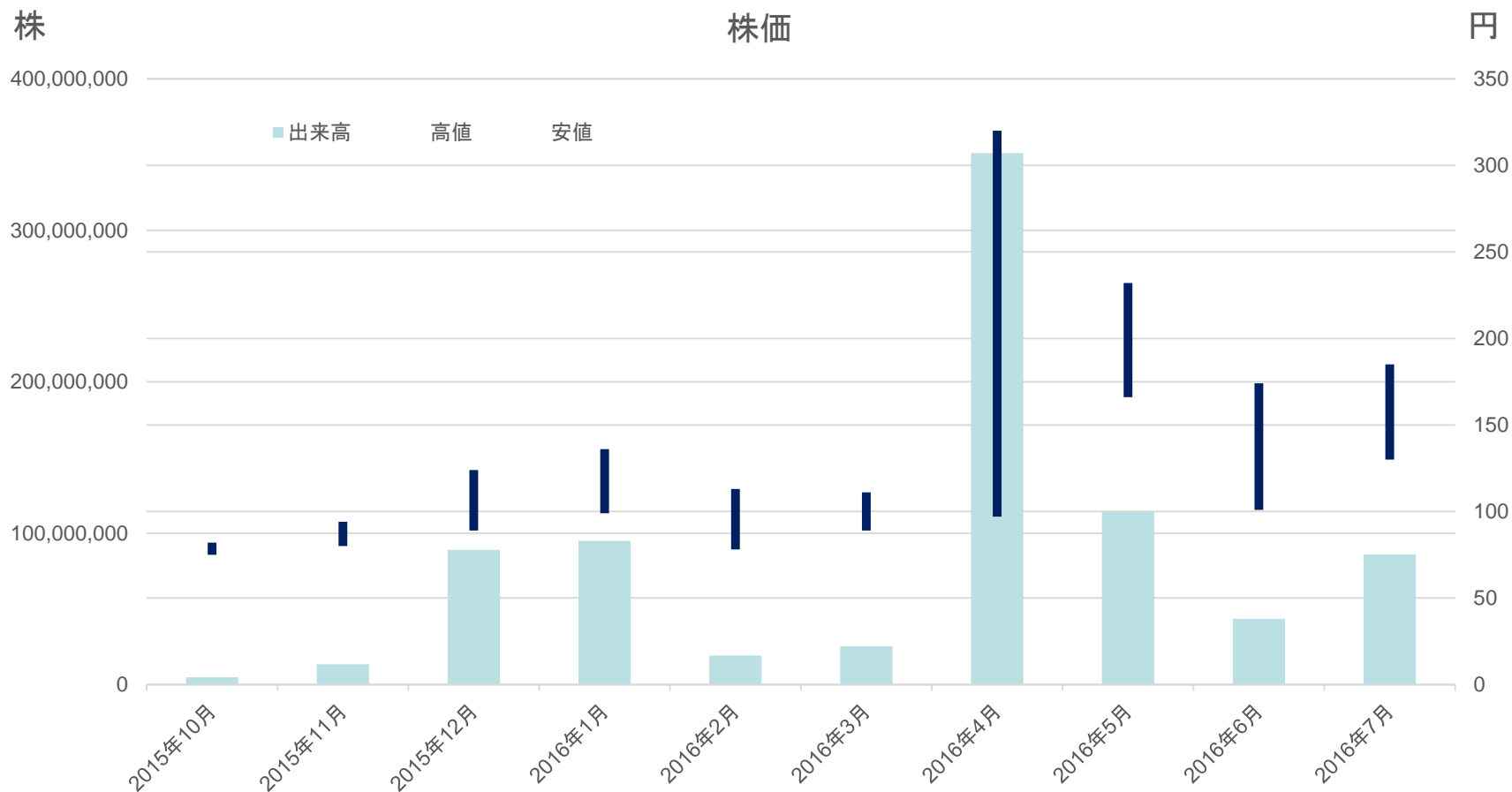
主な経営指標（前期まで）

主要な経営指標（前期まで）です。

		2012/9期 (連結)	2013/9期 (連結)	2014/9期	2015/9期
売上高	(百万円)	1,499	2,789	3,027	3,060
営業利益	(百万円)	205	420	491	404
売上高利益率	(%)	13.70	15.08	16.25	13.21
自己資本利益率	(%)	13.30	8.27	7.98	4.56
1株当たり配当額	(円)	—	—	2.00	2.00
配当性向	(%)	—	—	26.36	43.77

株価・出来高推移

株価動向です





CSR活動（アビスパ福岡）

アビスパ福岡

システムソフトは福岡をホームタウンとするJ1チーム アビスパ福岡の筆頭株主（45%）です。
アビスパ福岡が実施している、スクール、アカデミー、地域活動など多くの社会貢献活動に対して、
当社はCSRの一環として支援しています。

■ スクール事業



■ ブラインドサッカーの親子体験会



■ 上海の子どもたちとの交流



■ 熊本・福岡ジュニアサッカー 交流大会（熊本復興支援）



■ マウントサマーキャンプ in 竜王峡キャンプ村



■ 親子イベント



アビスパ福岡

チームは残念ながら苦戦していますが、オリンピック代表およびサポートメンバーに選出されるなど若い力が育ってきています。



1stステージ戦績
2勝5分10敗
(勝点11)



亀川選手がリオオリンピック代表に
選出され、7/31ブラジル戦（親善試合）
にもサポートメンバーの
富安選手とともに出場しました

2ndステージ戦績
1勝2分3敗
(1stからの累計勝点16)



ご清聴ありがとうございました